

平成27年7月16日

陸運安全協力会 会員各位  
昭和四日市石油 環境安全課長殿  
〃 操油課長殿  
昭和シェル石油 基地管理センター所長殿

昭和四日市石油(株)四日市製油所  
陸 運 安 全 協 力 会  
当番幹事 (株)日本通運

平成27年7月度 陸運パトロール結果について (報告)

1. 日 時 平成27年7月16日
2. 場 所 ローリー積場
3. 点検台数 白油 (19台)、黒油 (3台)、アスファルト (1)、LPG (2)
4. 参加者 29名 (敬称略)  
昭四 (4名) 福間操油課長、市川操油課長代理、中村陸上操油係長、  
鶴飼環境安全課主任  
昭シ (2名) 大津所長、阪本  
会員 (23名) 昭永工業 (山下、河合、中村、細井、草間)、上野輸送  
(大賀)、日本通運 (森)、暁興産 (伊藤、加藤)、昭  
豊運輸 (福田)、旭運輸 (寺西)、共栄陸運 (大澤)、  
東海石油運輸 (多和田)、東陽興業 (山本、加藤)、二  
和運輸 (山本) ホリカワ運送 (川村)、マルイ運送 (坂  
山)、安藤運輸 (加藤)、三洋輸送 (山田、北村)、  
南沙産業 (所)、事務局 (森)

5. 指摘および評価事項

(1) 指差呼称について

動作にメリハリがない、対象物の呼称が明確でないなどの指摘がありました。  
評価はつぎのとおりでした。

(5月強化週間の評価)

1. (全くしていない)	2	( 5.6%)
2. (指差しのみ)	4	( 20.2 )
3. (声が小さい)	8	( 36.3 )
4. (良い)	8	( 27.4 )
5. (非常に良い)	1	( 10.5 )
採点なし	2	

(2) 月次重点目標「ドロップパイプの垂直挿入」について

斜め挿入を注意したという報告が数件ありました。

(3) その他の指摘事項

- ・積込以外のハッチが全開だった。
- ・油種クリップを積込開始後にセットしていた。
- ・積込終了後のハッチ蓋閉の確認が疎かである。
- ・ポイント8ではタグリーダー線が短くセンサーに届かない。  
(操油課からただちに改善するとの回答がありました。)
- ・歯止めを足で収納していた。
- ・後部バンパーを番線で固定しているローリーがあったが落下の危険もある。
- ・入線、アースランプの点灯を確認せずにステージに上がっていた。

## 6. 連絡事項

(1) 操油課

出構の際、動力車とのニアミスがありました。確実に一旦停止し安全確認して下さい。

7月より9. 10番ポイントはドライチェック用とし、1. 2番は積込用に戻していますのでご承知おき下さい。

(2) 環境安全課

工事関係者が熱中症で緊急搬送されるということがありました。幸い軽症でしたが熱中症は命にかかわることもありますので、注意喚起と万全の対策をお願いします。

(3) 業務センター

積込ポイント前の停止線を見逃して積込中のローリーに密着して待機しているケースを見受けられます。停止線を守って待機し安全確認をしてから入線するよう徹底して下さい。

また、塩浜クラブ前の信号のところで、喫煙やスマホを操作している乗務員を見かけました。こうしたことのないよう指導を徹底して下さい。

以上

## 運行管理者会議について

9月17日に予定していました運行管理者会議は、  
製油所の都合により10月15日に変更となりました。